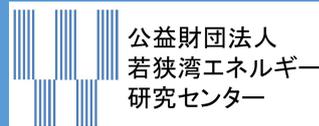


参加無料



廃止措置工事に係る元請会社との情報交換会 参加企業募集

(関西電力(株)大飯発電所1・2号機 令和4年度上期開始予定分)

(公財)若狭湾エネルギー研究センターでは、原子力発電所の
廃止措置工事への県内企業の参入を応援しています。

この度、関西電力株式会社大飯発電所1・2号機(以下、「大飯1・2
号機」という。)の廃止措置工事を対象として、工事全般を請負われる
「元請会社」と、廃止措置工事に関心があり工事への参加を希望され
る「県内企業」の間における、「情報交換会」を開催します。



この会では、工事を担当される「元請会社」のご担当者様から、
対象工事の具体的な作業内容や必要な技術要件等について全体的な説明を受けたのち、
参加された「県内の企業」のご担当者様と「元請会社」の担当者様が個人に面談し、双方の情
報を持ち寄り、意見交換をしていただきます。(※[お願い]をご参照ください。)

次項の【対象工事の概要】等をご覧のうえ、ご応募ください。多数のご参加をお待ちしており
ます。

(ご注意 : この情報交換会への参加と工事受注とは、直接の関係はありません。)

[日 時] 令和3年7月15日(木) 9:00~(開始時刻は予定)

●募集期間 : 令和3年6月8日(火)~令和3年6月30日(水) 17:00まで

●応募方法 : 参加申込書に必要事項を記入し、電子メールでお申込み下さい。

[対 象] 廃止措置工事に関心があり、工事への参加を目指す福井県内の企業

[場 所] おおい町総合町民センター(福井県大飯郡おおい町本郷第136号1番地1)

[対象工事] 放射能調査(原子炉容器内)

・・・詳細は裏面の【対象工事の概要】等をご覧下さい。

[お願い] 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、参加者のマスク着用、検温、
手指のアルコール消毒、厚労省アプリ「COCOA」の導入へのご協力のほか、
元請会社様の映像による時間帯別全体説明、グループ別の個別面談会(アクリル
板を設置)実施など、ご参加の皆様には各種対策へのご協力をお願いします。

主催: (公財) 若狭湾エネルギー研究センター

後援: 福井県、おおい町商工会、敦賀商工会議所大型プロジェクト関連企業協議会 (廃炉ビジネス推
進委員会)、嶺南地域振興推進協議会商工部会、わかさ東商工会、小浜商工会議所、
高浜町商工会、(一社)福井県商工会議所連合会、福井県商工会連合会

申込み・問い合わせ先
公益財団法人 若狭湾エネルギー研究センター
産業育成部 金松、一宮、樹下
TEL: 0770-24-7276
E-mail: sangyo@werc.or.jp

【対象工事の概要】

「放射能調査(原子炉容器内)」

被ばくの低減を考慮した適切な解体工法・手順および、解体廃棄物の放射能濃度(L1～L3)の評価精度を向上させ廃棄物処理計画を策定するため、原子炉容器、炉内構造物の放射能計算およびサンプル採取・分析を行い、施設内に残存する放射能を評価し、汚染状況を把握する。

詳細は添付資料①参照

【開催当日日程】

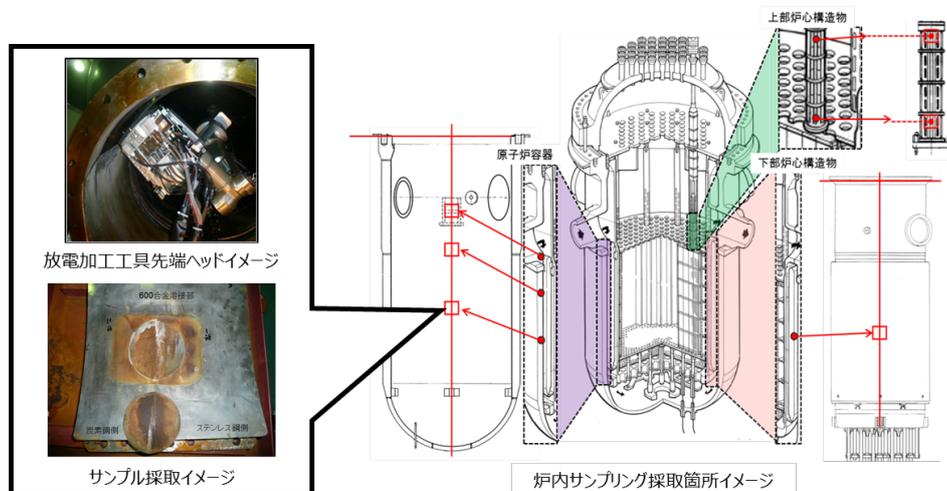
1. 全体説明会(約30分)・・・グループ別に時間帯を区切り、複数回行います。
 - (1)主催者挨拶
 - (2)事業者挨拶
 - (3)元請会社挨拶と工事概要説明
2. 個別面談会(約30分)・・・全体説明後に、ご希望の会社のみ実施します。

【参加申し込み】

①社名、②職名、③氏名、④電話番号、⑤メールアドレス等、必要事項を記載し、お申込み下さい。(メールの標題には「R4大飯」と記載してお送り下さい。)

放射能調査(原子炉容器内)の概要

原子炉容器内の放射能調査は、放射線管理が必要な1次系(管理区域)内での作業が主な作業場所となる。



(目的)

原子炉容器内調査では、被ばくの低減を考慮した適切な解体工法・手順および、解体廃棄物の放射能濃度(L1～L3)の評価精度を向上させ廃棄物処理計画を策定するため、原子炉容器、炉内構造物の放射能計算およびサンプル採取・分析を行い、施設内に残存する放射能を評価し、汚染状況を把握する。

(調査の作業項目)

	項目	概要	技術的ニーズ
A	原子炉容器内調査	<ul style="list-style-type: none"> 原子炉格納容器内の作業場所の養生・遮へい設置および、採取装置の搬入、設置、調整を行う。 採取したサンプルはA型容器※を念頭においた構外輸送を行う。 	①、②、③

※「放射性同位元素等による放射線障害の防止に関する法律施行規則」に定められたもの

<技術的ニーズ等>

- ①放射線環境下で高精度な装置および鉛遮へい体等を管理区域内に運搬・据付・撤去が行なえる技術を有すること。(クレーン運転士、玉掛作業要)
- ②放射性物質の輸送計画および輸送が出来る技術を有すること。
- ③工事に用いる資機材は以下の通りであり、当社が要求する品質および、品質管理に対応して、不具合発生時などに対し、代替品など早期対応ができること。
 - ③-1採取装置用の案内ポール、装置構造部材として、ステンレス部品/アルミ部品の加工部品納入
 - ③-2採取装置用の防水気密部品として、シール、パッキン類の納入

大飯発電所1・2号機の廃止措置工事に係る元請会社との情報交換会 参加申込書(令和4年度上期開始予定分)

廃止措置工場の元請会社(廃止措置工事を関西電力様から請負う会社)との情報交換会に、下記のとおり参加を申し込みます。
本申込書に記載された個人情報および企業情報は、情報交換会開催に係る目的の範囲内で利用(元請会社への情報開示を含む)
されることを理解したうえで同意いたします。

1. 参加確認			
どちらか1つ	チェック	参加希望	以後、記入が必要な項目
○を記載してください	<input type="checkbox"/>	全体説明会のみ参加を希望	2, 3
	<input type="checkbox"/>	全体説明会と個別面談会の両方に参加を希望	2, 3, 4, 5, 6

2. 参加企業情報 (全体説明会・個別面談会 共通)			
企業名 (必須)	ふりがな		
所在地 (必須)	ふりがな		
	〒		
連絡窓口 (必須)	ふりがな		所属
	本店・支店名		役職
	ふりがな		TEL
	氏名		FAX(任意)
			E-MAIL
ホームページ			
業種			

3. 参加者情報 (全体説明会・個別面談会 共通)			
参加者①	ふりがな		所属
	本店・支店名		役職
	ふりがな		TEL
	氏名		FAX
			E-MAIL
参加者②	ふりがな		所属
	本店・支店名		役職
	ふりがな		TEL
	氏名		FAX
			E-MAIL

※1 1社あたりの参加者は2名までとします。

※2 本申込書は、電子ファイル(Excelファイル)のまま、事務局に提出してください。本申込書の電子ファイル(Excelファイル)は、エネ研ホームページ(<http://www.werc.or.jp/>)の「News & Event (お知らせ・イベント)」からダウンロードしてください。

※3 全体説明会のみ参加を希望する場合は、「2. 参加企業情報」、「3. 参加者情報」まで記載して提出してください。

※4 元請会社との個別面談を申し込みの場合は、「4. 参加企業情報」、「5. 個別面談を希望する対象工事」、「6. 『元請会社が求める技術的ニーズ』に対応する自社が持つ技術の概要」も合わせて記入し、添付ファイルを添えて提出してください。

4. 参加企業情報 (個別面談会希望企業)			
企業名		従業員数	
		資本金	
添付ファイルの有無 ※2		企業案内の添付 (会社案内パンフレットや自社ホームページのコピー等を電子ファイルにて添付し、○印を付けてください)	
会社概要	(業務概要)		
	(主な取扱製品 (事業))		
	(事業所拠点数) <主な拠点>		

※1 元請会社による全体説明会に出席していない方は、元請会社との個別面談会に出席できません。本書を提出の際は「2. 参加企業情報」「3. 参加者情報」も記入し、提出してください。

※2 本申込書(Excelファイル)と添付書類(PDFファイル等汎用ソフトで開けるもの)を、電子ファイルで事務局に提出してください。
(添付ファイルのファイル名は、何の添付ファイルか容易に判断できる名称にしてください)

※3 情報交換会当日の全体説明会および個別面談会の時間については、希望企業数を勘案して後日事務局にて調整のうえ決定します。

5. 個別面談会を希望する対象工事 (個別面談会希望企業) 大飯発電所1・2号機 放射能調査(原子炉容器内)

		チェック	工事 番号	工事項目	求められる技術的ニーズ
<p>求められるニーズを確認のうえ、個別面談を希望する対象工事について、該当するチェック欄に○を記載し、次の項目「6. 『元請会社が求める技術的ニーズ』」に対応する自社が持つ技術の概要」に記載してください。</p>	<p>大飯発電所1・2号機 放射能調査(原子炉容器内)</p>		A	原子炉容器内調査	<p>①放射線環境下で高精度な装置および鉛遮へい体等を管理区域内に運搬・据付・撤去が行なえる技術を有すること。(クレーン運転士、玉掛作業要)</p> <p>②放射性物質の輸送計画および輸送が出来る技術を有すること。</p> <p>③工事に用いる資機材は以下の通りであり、当社が要求する品質および、品質管理に対応して、不具合発生時などに対し、代替品など早期対応ができると。</p> <p>③-1採取装置用の案内ポール、装置構造部材として、ステンレス部品/アルミ部品の加工部品納入</p> <p>③-2採取装置用の防水気密部品として、シール、パッキン類の納入</p>
		共通			<p>必要な作業人員を確保できること。</p> <p>不測の事態発生にも早急な対応が可能であること。</p> <p>作業に必要な建設業許可、法令知識があること。</p> <p>原子力施設における個人の信頼性確認の審査により認定を受けること。</p> <p>異物管理の運用方法を明確にし、異物混入によるトラブル防止を図ること。</p>

6. 「元請会社が求める技術的ニーズ」に対応する自社が持つ技術の概要(個別面談会希望企業)

前記の「5. 個別面談会を希望する対象工事」でチェック欄に○をした工事について、元請会社が求める技術ニーズ等に対応する自社の実績、アピールポイント等を以下に記載してください。(複数の工事に○をした場合は、それら全ての工事に対して、自社の実績、アピールポイント等を記載してください。)

(提供できる技術(作業・製品)の内容)

(上記または類似する技術の適用実績)

(所有する関連技術・資格類)

(当該業務の従事者数(うち原子力管理区域内作業経験者数))

(その他 アピールポイント等)

詳細な内容については資料を添付してください。

添付ファイル(元請会社が求める技術ニーズ等に対応する説明資料)の有無 ※2

上記の記載内容を補足する説明資料の添付

(説明資料、パンフレット等を電子ファイルにて添付し、○印を付けてください)

※1 記載内容について、事務局から事前に確認させていただく場合がありますので、その場合はご協力をお願いします。

※2 本書(Excelファイル)と添付書類(PDFファイル等汎用ソフトで開けるもの)を、電子ファイルで事務局に提出してください。(添付ファイルのファイル名は、何の添付ファイルか容易に判断できる名称にしてください)